

クラブ  
訪問  
84

「走思走愛」  
中台中学校陸上競技部



# 市民の ひろば

5  
May



全力で走り込み

わたしたち中台中学校陸上競技部は、3年生15人、2年生17人の計32人で活動しています。平日は、学校のグラウンドや松ノ下公園で練習していますが、土日は中台運動公園のトラックでもトレーニングに励んでいます。特に、陸上競技大会などの会場にもなる中台運動公園での練習は、大会本番の雰囲気を意識することで、部員たちが緊張感を持続させながら取り組むことができるので、とても有意義です。



**伊勢 徹 部長(3年生)**  
「夏にかけて続く大会でいい記録を残せるよう、一つ一つのトレーニングを大切にしながら部活に打ち込んでいきたいです」

基礎体力の向上を図るため、普段の部活では走り込みやリレー走などのトレーニングをメインに実施していますが、試合を目前に控えた現在は、スターティングブロックを用いるなど、本番形式での種目練習に力を入れています。陸上競技の練習は、タイムや高飛びの高さなど、自己記録を更新するための努力の積み重ねです。それだけに、自己記録を更新したときや試合でよい結果を出せたときには大きな達成感を味わうことができます。これからも、着実に記録を伸ばしていけるよう、緊張感を持続させながら地道に練習に取り組んでいきたいと思えます。



座った体勢からのスタートダッシュ

## 「和の心」をいつも胸につむぎの会(着付け)

わたしたちは、毎月第2・第4金曜日の夜間に成田公民館で和服の着付けを習っているサークルです。15年ほど前に公民館主催教室を母体としてスタートし、日本和装協会の講師を務める久保田和子先生に指導をお願いして活動を続けています。

留め袖や訪問着、浴衣と、和服にもいろいろありますが、特にテーマを設定して教わるのではなく、自分たちが着たいものを持つて集まるのが、わたしたちの活動スタイル。「次の行事には、この着物を着て出掛けたい」「娘に浴衣の着付けを頼まれた」と、季節や用事



鏡の前に立つと自然と気が引き締まる



特別な日には和服を着て出掛けてみませんか

に応じて目的も十人十色です。

鏡の前に立ち、着付けに没頭していると、毎回あつという間に時間が過ぎてしまいます。畳との「ススツ」というきぬ擦れは、日々の忙しさを忘れさせてくれる音。何て優雅でぜいたくな時間を過ごしているんだろうと感じずにはいられません。

職人の手により、長い工程を経て作られた着物は、日本を代表する伝統工芸。着付けとは、その工程の総仕上げといえるのではないのでしょうか。日本人で和服の似合わない人はいません。女性も男性も「和の心」をさりげなく着こなしてみませんか。身も心もキュッと引き締まりますよ。

「スクスクのびのび」「こんにちは赤ちゃん」コーナーリニューアルに伴い

### 元気な成田っ子・写真大募集!

広報なりた7月1日号から「スクスクのびのび」に「こんにちは赤ちゃん」のコーナーを統合し、新コーナーとしてリニューアルする予定です。そこで、このコーナーに登場する満5歳までのお子さんの写真を募集します。お気に入りの一枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

●対象

市内在住の満5歳までのお子さん

●応募方法

お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・30字程度のコメント・親の名前・電話番号を添えて広報課へ

●応募先

〒286-8585 花崎町760  
成田市役所広報課

●問い合わせ

広報課 ☎20-1503



まゆ  
佐々木 麻有ちゃん(1歳)本三里塚  
「バナナが大好きな麻有。何でも食べて早く大きくなってね」

### スクスクのびのび 343

堀 さくらちゃん(5歳)公津の杜

かな  
葉名ちゃん(2歳)



いつもままごとしたり、自転車に乗ったりして遊んでいるよ。最近は二人であやとりに夢中!幼稚園でもはやってるんだよ。本を見ながら練習してるの。「ほうき」とか「星」がしてくれるようになったよ。もっとうろろつくれるようになりたいな!